

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成20年10月23日(2008.10.23)

【公表番号】特表2006-511354(P2006-511354A)

【公表日】平成18年4月6日(2006.4.6)

【年通号数】公開・登録公報2006-014

【出願番号】特願2004-522484(P2004-522484)

【国際特許分類】

B 3 2 B 27/32 (2006.01)

C 0 8 J 5/18 (2006.01)

C 0 8 L 23/06 (2006.01)

C 0 8 L 23/12 (2006.01)

C 0 8 L 23/14 (2006.01)

C 0 8 L 53/00 (2006.01)

G 0 9 F 3/02 (2006.01)

【 F I 】

B 3 2 B 27/32 Z

C 0 8 J 5/18 C E R

C 0 8 L 23/06

C 0 8 L 23/12

C 0 8 L 23/14

C 0 8 L 53/00

G 0 9 F 3/02 B

G 0 9 F 3/02 E

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月4日(2008.9.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コア層が、

( i ) P P 単独重合体と P P / P E ランダム二元重合体とのブレンド；

( i i ) P P / P E ランダム二元重合体と P P / P E ブロック二元重合体とのブレンド

；及び／又は、

( i i i ) P P / P E ランダム二元重合体；

を含み、

3 H z 及び 2 5 で測定されたフィルムの動的損失モジュラス ( E " ) が、

( a ) 横方向 ( T D ) で測定して約 2 8 ~ 約 1 3 6 M P a であり；及び／又は、

( b ) 縦方向 ( M D ) で測定して約 7 3 ~ 約 1 3 5 M P a であり、

及び、

横方向及び縦方向の各々においてその始めの寸法の 3 ~ 1 0 倍にフィルムを延伸することによりフィルムが二軸に配向する、

プロピレン重合体成分及びエチレン重合体成分を含む少なくとも 1 つのコア層を含む二軸配向ポリオレフィン単層又は多層フィルム。

【請求項 2】

( i ) 横方向 ( T D ) で測定して約 6 3 0 ~ 約 2 8 0 0 M P a ;

( i i ) 縦方向 ( M D ) で測定して約 1 3 0 0 ~ 約 3 0 0 0 M P a ;

の、3 H z 及び 2 5 で測定した動的貯蔵モジュラス ( E ' ) をさらに特徴とする、請求項 1 に記載の二軸配向ポリオレフィンフィルム。

【請求項 3】

プロピレン重合体成分、及びコア層の重量により

( x ) 約 0 . 2 % ~ 約 8 % のエチレン重合体成分；又は

( y ) 約 0 . 2 % ~ 約 2 5 % のスチレン重合体成分；

のいずれか、を含む少なくとも 1 つのコア層を含む、請求項 1 又は 2 に記載の二軸配向ポリオレフィン単層又は多層フィルム。

【請求項 4】

コア層がプロピレン単独重合体とエチレン単独重合体とのブレンドをさらに含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の二軸配向ポリオレフィンフィルム。

【請求項 5】

コア層が、飽和スチレンブロック共重合体とプロピレンのブレンドをさらに含む、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の二軸配向ポリオレフィンフィルム。

【請求項 6】

ランダム共重合体が少なくともプロピレン単量体及びエチレン単量体から形成される、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の二軸配向ポリオレフィンフィルム。

【請求項 7】

コア層が、

a ) P P 単独重合体と P P / P E ブロック二元重合体とのブレンド；

b ) P P 単独重合体と P P / P E / P B 三元重合体とのブレンド；

c ) P P 、 P E 及びポリブチレン ( P B ) の三元重合体；

d ) P P / P E ブロック二元重合体；

をさらに含み、しかも二元重合体 ( 1 種又は複数種 ) 及び / 又は三元重合体 ( 1 種又は複数種 ) において P E 成分が約 5 0 重量 % までを占める、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載のフィルム。

【請求項 8】

動的モジュラス ( 即ち E ' 及び / 又は E '' ) のいずれか又は両方が、M D 及び T D において実質的に同じである ( 好ましくは等方性である ) 、請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載のフィルム。

【請求項 9】

請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載のフィルムを含むラベル表面材料。

【請求項 10】

請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載のフィルム及び / 又は請求項 9 に記載のラベル表面材料をラベルとして張りつけた物品。

【請求項 11】

物品が押し曲げ可能な ( 絞り出し可能な ) 物品である、請求項 10 に記載のラベルを張りつけた物品。

【請求項 12】

請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載のフィルム及び / 又は請求項 9 に記載のラベル表面材料を含む、グラフィックアートディスプレイ。

【請求項 13】

ラベル及び / 又はグラフィックアート分野における、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載のフィルム及び / 又は請求項 9 に記載のラベル表面材料の使用。

【請求項 14】

使用中フィルム上の傷、汚損を減少させるために変形可能な及び / 又は不規則な形状の物品にラベルとして張りつけるための適当な改良されたなじみ性 ( 順応性 ) を有する重合体フィルムを選択する方法において、その方法が、

( a ) コア層が、

( i ) PP単独重合体とPP / PEランダム二元重合体とのブレンド；

( i i ) PP / PEランダム二元重合体とPP / PEブロック二元重合体とのブレンド  
；及び／又は、

( i i i ) PP / PEランダム二元重合体；

を含み、プロピレン重合体成分及びエチレン重合体成分を含む、少なくとも1つのコア層を含む重合体フィルムを調製し；

( b ) フィルムの動的損失モジュラス (  $E''$  ) 及び／又は動的貯蔵モジュラス (  $E'$  ) を、MD及び／又はTDにおいて3 Hz及び25 で測定し；

( c ) ラベル張りつけにおいて ( 随意的にラベル表面材料として ) 使用するために、以下の性質：

( i ) 約28 ~ 約136 MPaの、TDにおける  $E''$  ；

( i i ) 約73 ~ 約135 MPaの、MDにおける  $E''$  ；

( i i i ) 約630 ~ 約2800 MPaの、TDにおける  $E'$  ；及び／又は

( i v ) 約1300 ~ 約3000 MPaの、MDにおける  $E'$  ；

の少なくとも1つを有するフィルムを選択し；

( d ) 随意的に、工程 ( c ) から選ばれたフィルムを、押し曲げ可能な ( 絞り出し可能な ) 物品にラベルとして適用する；

工程からなる、上記選択方法。

【請求項15】

請求項1 ~ 8のいずれか1項に記載のフィルム及び／又は請求項9に記載のラベル表面材料を、物品に適用することによる物品にラベルを張りつける方法。

【請求項16】

ラベルを張りつけるべき物品が押し曲げ可能な ( 絞り出し可能な ) 物品である、請求項15に記載のラベルを張りつける方法。

【請求項17】

請求項15又は16に記載の方法により得られた及び／又は得ることができるラベルを張りつけた物品。